

## 2026年度 SYLLABUS 【博士前期課程】

授業科目名：地域経営論特論	専修：地域専修	
担当教員名：足達 健夫	科目区分：基幹科目	
<p>授業科目概要：</p> <p>広い視点から、まちづくりを考える。具体的には、地域資源とはなにか・地域に対する愛着・街並みと景観・地域づくりと歴史・地理学的視点・地域の自然環境など。受講生が主体となって既存の研究・調査事例や学説をレビューし、解説、ディスカッションを通じ、上記テーマに関する理解とさらなる考察を行う。</p>		
<p>履修上の留意事項：</p> <p>少人数が予想されるので、積極的にディスカッションに参加し、議論を活発にする姿勢を望む。</p>		
教科書・参考書（参考文献）		
書名：特に定めず、随時紹介する。	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
書名：	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
書名：	書名：	
著者／編者：	著者／編者：	
出版社：	出版社：	
出版年：	出版年：	
ディプロマ・ポリシー（DP）との関係		
DP1	DP2	DP3
○	○	○
<p>到達目標：</p> <p>近年の地域における実態、問題点とそのメカニズムを指摘することができ、新たな考え方や施策を提案したり論じたりできること。</p>		
<p>評価方法及び評価基準：</p> <p>上記目標にどの程度到達しているかを、ディスカッションと教員による口頭試問により、下記の基準で評価する。</p> <p>A評価：授業内容を応用できるのみならず、批判的にとらえることを含めて、当該理解をさらに発展させられること</p> <p>B評価：授業内容の理解に基づいて、より広いケースにその理解を応用できること</p> <p>C評価：授業内容について、概ね理解していること</p>		
<p>授業の方法：</p> <p>各テーマ関連の文献・論文の輪読と、それに関する発表・ディスカッションで進める。受講生は既存研究や事例を調査し、それらに対する考察、論点などを授業で紹介、ディスカッションを行う。なお下記テーマは例であり、みずからが関心ある話題を選ぶことが望ましい。</p>		

第1回	テーマ：概説 内 容：学部における研究成果の紹介など 教科書／参考書
第2回	テーマ：地域資源 (1) 内 容：地域資源とは、活用方法、プロモーション、成果など 教科書／参考書
第3回	テーマ：地域資源 (2) 内 容：同上 教科書／参考書
第4回	テーマ：地域資源 (3) 内 容：同上 教科書／参考書
第5回	テーマ：地域と住民 (1) 内 容：地域生活、地域との関わり、地域への愛着など 教科書／参考書
第6回	テーマ：地域と住民 (2) 内 容：同上 教科書／参考書
第7回	テーマ：地域と住民 (3) 内 容：同上 教科書／参考書
第8回	テーマ：地域史とまちづくり (1) 内 容：建築物・建造物、イベント、活用方法など 教科書／参考書
第9回	テーマ：地域史とまちづくり (2) 内 容：同上 教科書／参考書
第10回	テーマ：地域史とまちづくり (3) 内 容：同上 教科書／参考書
第11回	テーマ：地理学的視点 (1) 内 容：地域史と地理、市街地、交通など 教科書／参考書
第12回	テーマ：地理学的視点 (2) 内 容：同上 教科書／参考書
第13回	テーマ：地域の自然環境 (1) 内 容：維持保全と活用、観光資源、住民との関わりなど 教科書／参考書
第14回	テーマ：地域の自然環境 (2) 内 容：同上 教科書／参考書
第15回	テーマ：まとめ 内 容： 教科書／参考書